

立春朝搾り通信

昨日は、早朝より寒..中の作業に、参加いただいた皆さまありがとうございます。
 若戎の立春朝搾りとは2回目、初めは雨と日照し
 なが、無事に終ることに、ご
 参加いただいた皆さま、
 3に、各お店でお客様に
 立春朝搾りのお酒をお分け
 いただきました皆さまに
 感謝、感謝です。
 たくさんの方が、笑顔で乾杯に下ったらしいわ、
 3に、お客様の感想もとてもお聞きしたいわと
 思ってます。ありがとうございます。

当日の様子は
三重テレビや
伊賀ケーブルテレビで
放映されたり
朝日新聞と毎日新聞に
掲載されましたよ。



華やぐ立春朝搾りで祝う

朝日新聞 2月5日



宮司による立春朝搾り式

立春の朝に搾った日本酒 賀市阿保の若戎酒造で開か
 をその日のうちに出荷する 39、関係者約40人が参加し
 「立春朝搾り」が4日、伊 た。近くの大村神社の宮司

「立春朝搾り」味もよし 伊賀・若戎酒造で次々出荷

立春の日に搾ったばかりの日本酒で春の訪れを祝う「立春朝搾り」

伊賀の蔵元500本出荷

夜を徹し準備「味にキレ」



無事の出荷を祈る重藤久敏社長（中央）＝伊賀市で

「立春朝搾り」は、日本名門酒会の恒例イベント。この日、加盟する39蔵元で一斉に行われ

た。県内では同社が唯一

の状態で仕上げないと

いけないので大変だが、やりがいもある。

うま味も十分出て、キレのある味わいに仕上がった」と話した。

立春朝搾りは、日本名門酒会の恒例イベント。この日、加盟する39蔵元で一斉に行われ

た。県内では同社が唯一

の状態で仕上げないと

いけないので大変だが、やりがいもある。

うま味も十分出て、キレのある味わいに仕上がった」と話した。

立春朝搾りは、日本名門酒会の恒例イベント。この日、加盟する39蔵元で一斉に行われ

た。県内では同社が唯一

の状態で仕上げないと

いけないので大変だが、やりがいもある。

うま味も十分出て、キレのある味わいに仕上がった」と話した。

立春朝搾りは、日本名門酒会の恒例イベント。この日、加盟する39蔵元で一斉に行われ

た。県内では同社が唯一

の状態で仕上げないと

いけないので大変だが、やりがいもある。

うま味も十分出て、キレのある味わいに仕上がった」と話した。

立春朝搾りは、日本名門酒会の恒例イベント。この日、加盟する39蔵元で一斉に行われ

た。県内では同社が唯一

のおはらいをうけた日本酒が、ラベルを貼られ、次々と出荷された。
 酒米「五百萬石」を使って昨年12月24日から仕込んだ。3日からこの日の未明にかけて搾り、瓶詰めした。720リットル入り約5千本を地元や大阪、愛知に出荷した。溝畑利行・製造課長(45)は「うまみ、きれがあり、味もよし。いい酒ができてほっとしました」と話していた。
 立春朝搾りは、春の訪れを楽しむもう一、蔵元や酒販店をつくる「日本名門酒会」が1998年から始め、今年は全国で39蔵が参加した。

【伝田賢史】

参加。昨年末に仕込んだ酒を3日夜から搾り、日付が変わってからは瓶詰めし追われた。酒販店の関係者約30人も加わり、ラベル貼りや箱詰めを終え、地元の大村神社の金山修宮司からおはらいを受けて出荷した。小売価格は720リットル575円、1.8リットル3150円。